

掲示板

皆さんの頁です。研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、不用品の贈呈・交換・求文献などにご利用下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ www.chemistry.or.jp/journal/kakou-1/kejiban.html をご参照下さい。

なお、内容などが変更となる場合がございますので、最新の情報は掲載元の HP などをご確認ください。

令和3年度天然物化学談話会 奨励賞の募集

天然物化学談話会奨励賞は、天然物化学分野もしくは生物有機化学分野において顕著な研究業績を上げるとともに、将来、これらの分野で活躍

することが期待される若手研究者を奨励することを目的としています。受賞者には賞状および記念品を贈呈します。応募者の研究分野：天然物化学分野もしくは生物有機化学分野。年齢制限：2021年4月1日において満36歳以下の方。提出書類：

下記の天然物化学談話会 HP をご覧下さい。応募締切：2021年5月7日(金)消印有効。審査方法：応募者は、本奨励賞審査委員会によって開催される審査会にて研究発表を行っていただきます（Zoomによる遠隔審査会を予定。応募者多数の場合には予備選考を行います。審査会日程は候補者に別途連絡いたします）。連絡先：700-8530 岡山市北区津島中3-1-1 岡山大学大学院自然科学研究科 天然物化学談話会世話人副代表 高村 浩由 電話(086)251-7839 E-mail: takamura@cc.okayama-u.ac.jp <http://www.sci.kumamoto-u.ac.jp/NatProdChem/>

(JST) では、国際協力によるイノベーション創出のため、国際共同研究を推進しております。平成27年度採択第1回公募に続き、このたび、ヴィシエグラード4カ国（V4：チェコ、ハンガリー、ポーランド、スロバキア）の支援機関および国際ヴィシエグラード基金と協力して再び「先端材料（Advanced Materials）」に関する共同研究を支援することとし、課題の提案を募集いたします。公募期間：令和3年1月15日(金)～令和3年4月9日(金)。対象分野：先端材料（Advanced Materials）。支援期間：3年間。支援金額：3年間で上限1,800万円（直接経費の30%に当たる間接経費を含みます）。応募の詳細はHP (https://www.jst.go.jp/inter/program/announce/announce_v4_2nd.html) をご参照下さい。国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）国際部 土井・株本 E-mail: jointv4@jst.go.jp

戦略的国際共同研究プログラム 令和3年度採択

日本-V4 (Visegrad Group)
共同研究「先端材料」分野
第2回共同研究課題募集

国立研究開発法人科学技術振興機構

“掲示板”欄への掲載申込について

①掲載対象

- ① “掲示板”欄への掲載申込みは、原則として本会会員に限ります。
- ② 掲載する内容は、研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、求文献、不用品の贈呈・交換などです。
- ③ 掲載は1回に限ります。
- ④ 講演会などの行事の開催案内は掲載できませんので、それらは本会の共催・協賛・後援を得て、“講演会・講習会”欄にご投稿下さい。

②字数制限と掲載例

- ① 原稿は600字以内で作成して下さい（英文は和文の0.55字で換算）。この文字数を超える原稿は、内容を省略し、題名、申込先のみを掲載します。
- ② 掲載例として本会ホームページに最新号のPDF版を公開しております。<http://www.chemistry.or.jp/journal/chemical-industry> より「化学と工業」の関連リンク「最新の掲示板」をご覧ください。

③原稿締切日と掲載月

- ① 原稿締切日は、毎月25日です。前月26日から当月25日までの投稿原稿は自動的に翌々月号に掲載となります。
- ② 掲載月以降に掲載希望の場合は専用投稿フォーマットの“連絡事項”欄に明記して下さい。

④原稿作成と投稿方法

- ① 原稿は専用投稿フォーマットを使用して下さい。

②専用フォーマット使用方法

- A) 数字、英文字は半角で入力して下さい。
- B) 機種に依存する文字の注意；機種に依存したり、インターネットでの転送を保証されていないため使用できない文字がありますのでご注意ください。

【使用できない文字例】

- ・半角カナ；アカ対、記号（約物）；。〔（・/等
- ・ローマ数字；I II III IV, 丸数字；①②③④

【使用可能な文字例】

- ・全角カナ、全角記号、アルファベットのI, V, X, Yを組み合わせてローマ数字を表現。
- ・文字の代わりに（1）（2）の表記を使用。

・組文字は全角（株）（有）mmでの表記にする。

- C) テキスト上で表現できない文字（外字、作字）については使用を避けて下さい。なお、人名・地名等の固有名詞で止むを得ない場合は●で印し、受理メール（受付番号付）に●印の指示を行いに送って下さい。その際、投稿フォーマットの“連絡事項”に必ずその旨を表記して下さい。
- D) 文書中で書式指定（上付き、下付き、イタリック体）を希望の場合は、タグ付け（HTML形式）をして下さい。

【見本】・上付； $P^{2+} \rightarrow P ^{2 +}$

・下付； $CO_2 \rightarrow CO ₂$

・イタリック；*italic* $\rightarrow <I> italic </I>$

- ③ 原稿の作成が終わりましたら、画面下の送信内容確認ボタンをクリックすると別ウィンドが開きます。内容確認後送信ボタンをクリックすると投稿が完了します。投稿後、原稿の校正はありませんので間違えないように作成して下さい。

- ④ 電子投稿が完了しましたら、自動的に受理通知メールを発信元宛に返信します。受理メールにて、受付番号、掲載予定号並びに投稿原稿内容が確認できます。受理通知が届かない場合は、正常に原稿が受理されていない場合がありますので、必ず受理通知をご確認下さい。

- ⑤ 投稿された原稿は、編集部により所定の様式に整理して掲載いたします。

⑥送信後に大幅な訂正が生じた場合

- ① 当月25日まで；URLフォーマットの“連絡事項”欄に先に受け取った原稿受理通知番号、先の送信日付及び原稿差替えの旨を表記し再度送信して下さい。その際、E-mailにて三美印刷宛その旨をご通知下さい。
- ② 26日以降は原則として訂正はできません。

⑦問合せ

【投稿に関する問合せ】

日本化学会学術情報部「化学と工業」誌事務局 電話(03)3292-6165

【修正に関する問合せ】

三美印刷「化学と工業」誌編集部

電話(03)5843-3580 E-mail: kakou-shi@sanbi.co.jp